



2021 年 7 月 5 日

「嫌な思い・怖い思い」したケアマネジャーは 4 割

～要介護高齢者の飲酒問題～

—ケアマネジャーをパネルにした要介護高齢者の医薬品独自調査『CMNR メディカル』第 26 回—

全国のケアマネジャー 9.9 万人が登録するウェブサイト「ケアマネジメント・オンライン」(<https://www.caremanagement.jp/>)、全国にリハビリ型デイサービス「レコードブック」(<https://www.recordbook.jp/>)を展開するなど、健康寿命の延伸に向け、様々なヘルスケアサービスを運営する株式会社インターネットインフィニティー（本社：東京都品川区、代表取締役社長：別宮 圭一）はケアマネジャーをパネルにした要介護高齢者の医薬品独自調査サービス『CMNR メディカル』にて飲酒に関するアンケートを実施しました。

■ 調査概要

調査名：CMNR メディカル（第 26 回）「飲酒に関するアンケート」

期間：2021 年 4 月 10 日～2021 年 4 月 14 日

調査パネル：「ケアマネジメント・オンライン」に登録する会員ケアマネジャー（居宅介護支援事業所、地域包括支援センターに勤務）

調査サンプル数：801 名

調査方法：WEB アンケート

■ 調査結果（サマリー）

要介護高齢者にとっての過度な飲酒は、服薬の妨げになったり、必要な介護サービスが受けにくくなるなど、本人にとっての不利益だけでなく、周囲の介護者や家族にとっても介護や仕事、日常生活に悪影響を及ぼす要因となり得ます。

本調査では、全国のケアマネジャーを対象に、利用者の飲酒問題に関する意識や、薬物療法の認知度などについてのアンケート調査を実施しました。

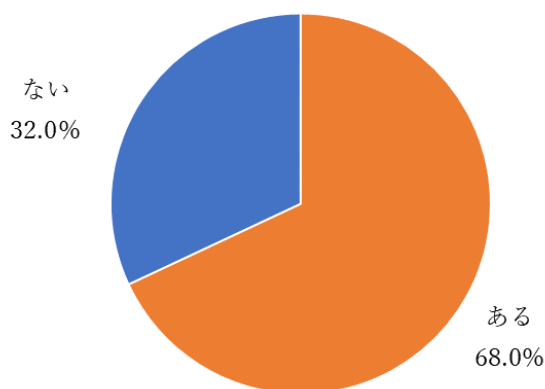
その結果、「飲酒に問題がある利用者」を担当したことがあるケアマネジャーの約 4 割が業務に際して怖い思いや嫌な思いをしたことがあり、約 7 割がそのような利用者を担当することに精神的負担を感じていることが明らかになりました。

近年アルコール依存症に対しては新たな薬（飲酒量低減薬）が登場しています。しかし、このことを知っているケアマネジャーは 13.2%でした。飲酒量低減薬の存在を知っていれば、利用者や家族に今までとは異なった声掛けができるようにすると期待できます。

利用者本人の健康を守ることはもちろん、利用者の飲酒問題に困っている家族や介護者のためにも、ケアマネジャーにアルコール依存症に関する新しい情報を届けることが有用なのではないでしょうか。

調査結果

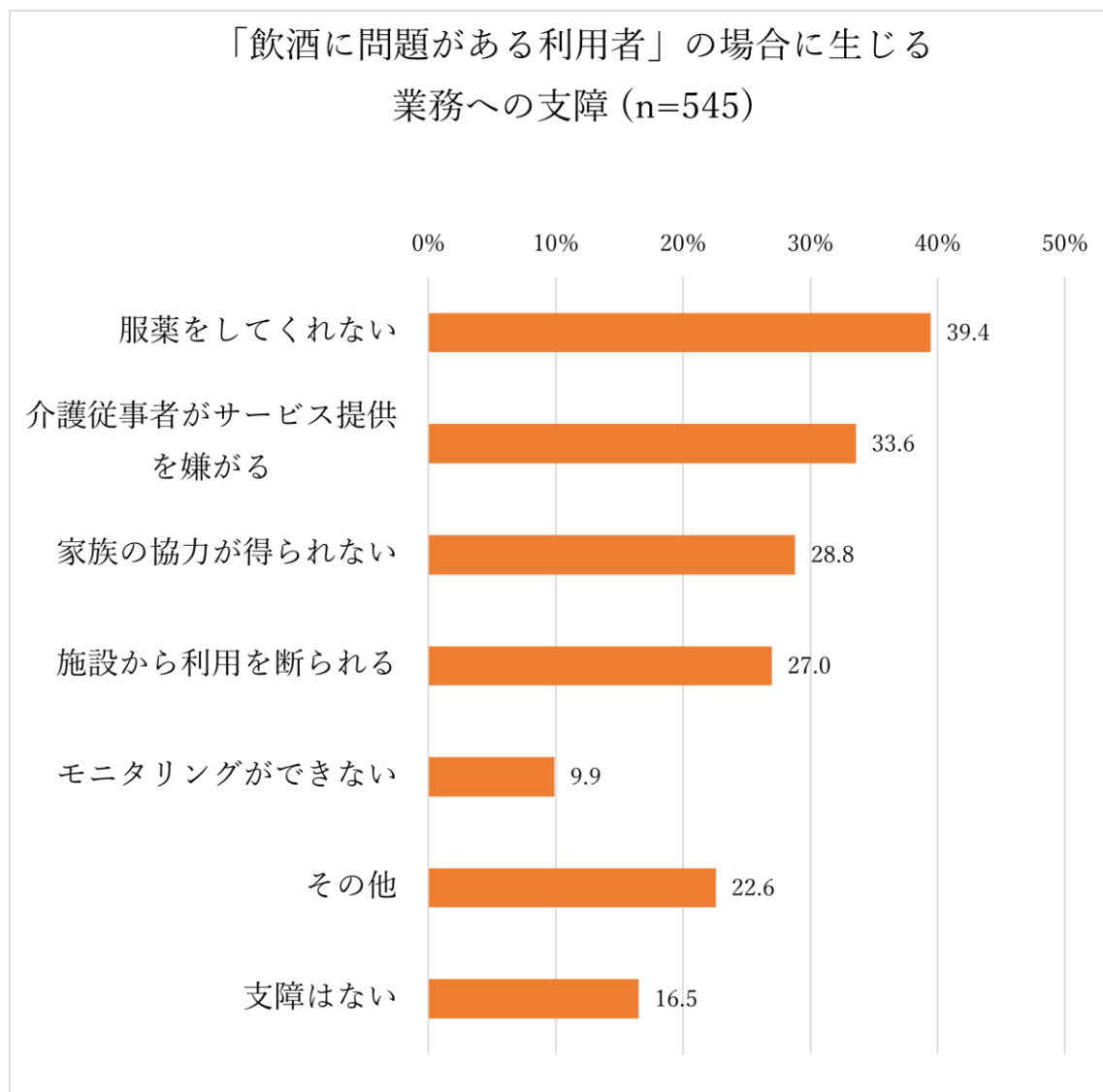
「飲酒に問題がある利用者」を担当したことがある
ケアマネジャーの割合(n=801)



本調査の結果、ケアマネジャーの約 7 割が、「飲酒に問題がある 利用者^(※)」を担当した経験があることが分かりました。

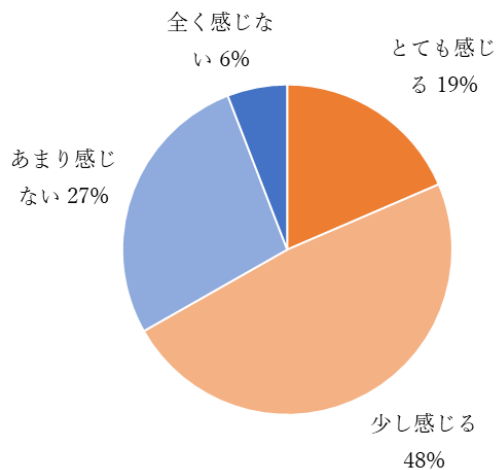
※ケアマネジャーや家族が飲酒について心配したり、飲酒量を減らすように勧めたことがある利用者（以下：飲酒に問題がある利用者）

また、「飲酒に問題がある利用者」を担当した経験があるケアマネジャーに聞くと、その 83.5%は業務上何らかの支障を抱えていました。

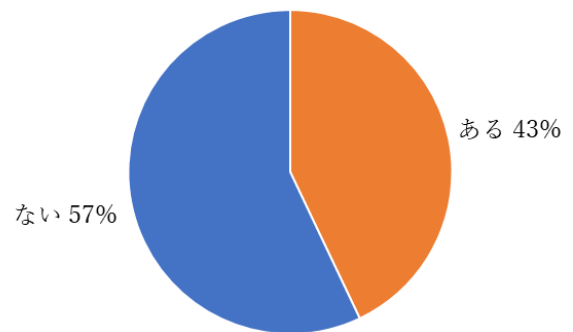


「飲酒に問題がある利用者」を担当する場合の業務への支障としては、「服薬してくれない（39.4%）」が最も多く、次いで「介護従事者がサービス提供を嫌がる（33.6%）」「家族の協力が得られない（28.8%）」「施設からの利用を断られる（27.0%）」となりました。

「飲酒に問題がある利用者」の担当に精神的に負担を感じている割合(n=545)



利用者のお酒の飲みすぎで、怖い思いや嫌な思いをしたことがある割合(n=545)

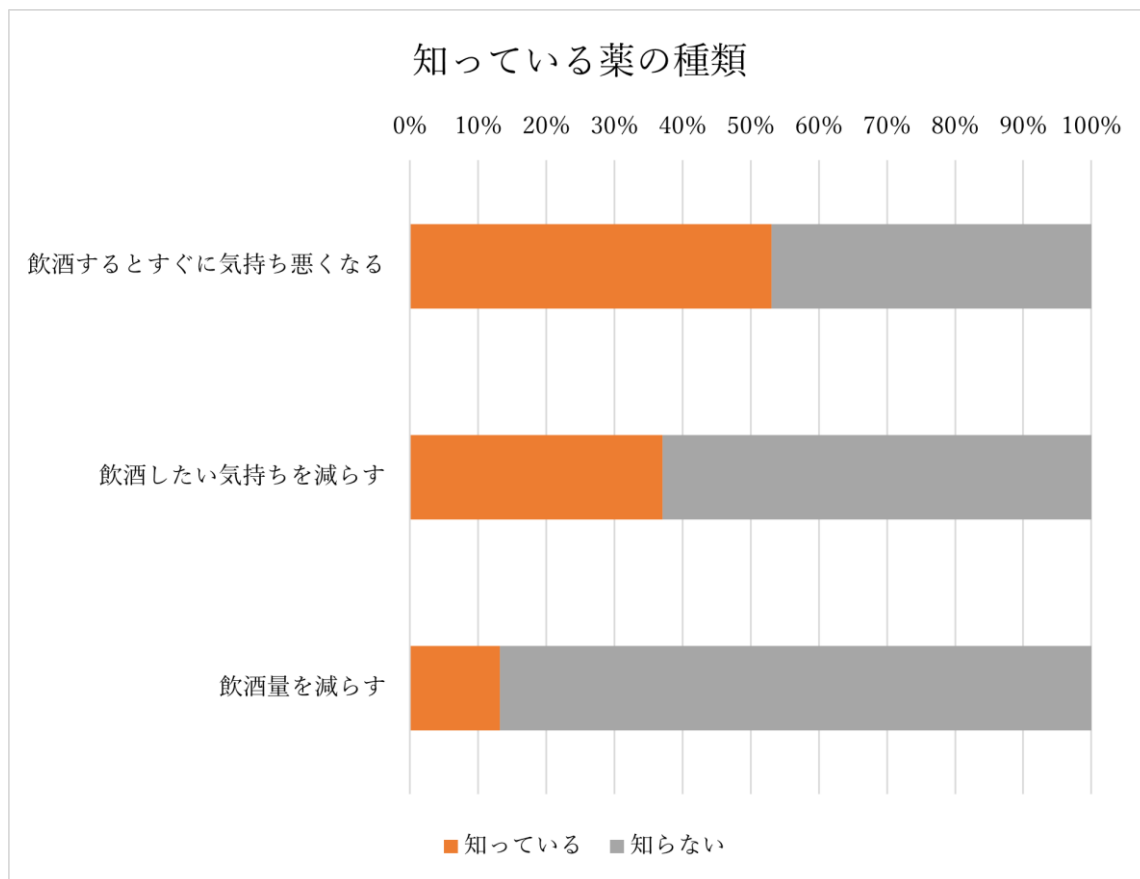


そして、約 7 割のケアマネジャーが、「飲酒に問題がある利用者」を担当することに負担を感じていることが明らかになりました。

さらに、利用者のお酒の飲み過ぎによって、業務に際して怖い思いや嫌な思いをしたことがあるというケアマネジャーも約 4 割いることが分かりました。

アルコール依存症は心理療法を中心に治療され、補助的に薬物療法も用いられます。

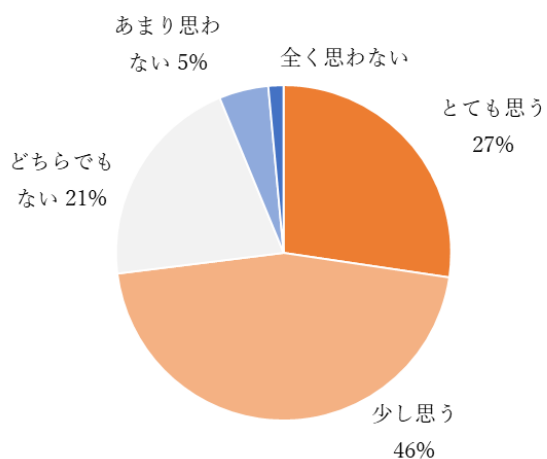
近年、新たな治療薬も登場し選択肢が広がっていますが、そのことを知っているケアマネジャーは少ないようです。



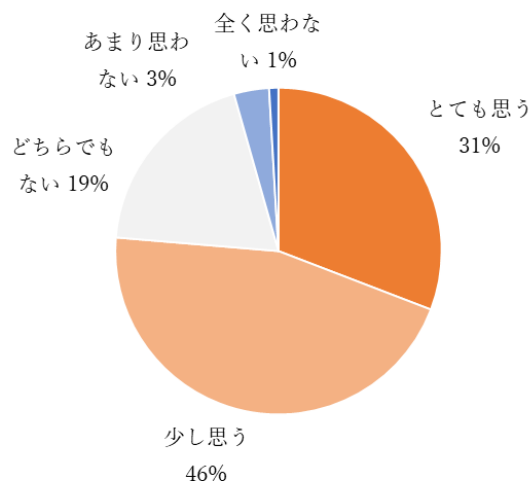
アルコール依存症の治療薬としては、抗酒薬（飲酒するとすぐに気持ち悪くなる薬）、断酒補助薬（飲酒したい気持ちを減らす薬）、飲酒量低減薬（飲酒量を減らす薬）があります。

ケアマネジャーに知っている薬の種類を尋ねたところ、最も認知度の高い「飲酒するとすぐに気持ち悪くなる薬」でも53.0%にとどまりました。近年登場した「飲酒量を減らす薬」を知っているケアマネジャーは13.2%でした。

問題のある飲酒の治療に関して、
情報提供を受けたいと思っている割合
(n=545)



問題のある飲酒の治療に関する情報を
周りの人に教えたいと思っている割合
(n=545)



ケアマネジャーに、問題のある飲酒の治療に関して情報提供を受けたいか尋ねたところ、「とても思う」「少し思う」を合わせ

て4人に3人が情報提供を受けたいと思っていることが明らかになりました。

また、治療に関する情報を周りに教えたいというケアマネジャーも、4人に3人の割合でいました。飲酒問題を解決するための情報を共有する意欲は高いと言えます。

アルコール依存症の治療について、近年では飲酒量低減薬が登場し、新たなアプローチが取れるようになってきました。そのことを知っているか否かで、ケアマネジャーからの利用者や家族への声掛け内容は変わってくると想定されます。

アルコール問題は、介護従事者にとって業務を妨げる要因となります。

ケアマネジャーに新しい情報を届けることは、利用者本人の健康を守ることはもちろん、飲酒問題に困っている家族や介護者をサポートするために有用ではないでしょうか。

※具体的な項目や結果は調査レポートに記載しています。

■ 調査レポート販売のご案内

本調査結果を、詳細レポートとして7月5日より販売いたします。

上記掲載以外にも、

- ・飲酒の習慣がある利用者数
- ・「飲酒に問題がある利用者」のいる頻度
- ・お酒を飲みすぎている利用者への対応の実態
- ・アルコール問題での連携の実態

等の内容が、収載されています。

■ 調査データ提供のご案内（無料）

製薬・医療機器関連企業ご担当者様には、調査結果の一部を無料提供しています。必要事項をご記入の上、「各種リサーチに関するお問い合わせ」を選択してご応募ください。

<https://www.caremanagement.jp/inquiries/company>

○ 医薬品マーケティングご担当者様へのご案内

ケアマネジメント・オンラインでは、2020年11月に創刊したメールマガジン「医介マーケティング通信」（無料）の購読申し込みを受け付け中です。

「医介マーケティング通信」では、

- ・自主調査結果の詳細
 - ・医療介護連携に関わる情報
 - ・地域医療に関わる医療・介護従事者向けマーケティングの手法
- についての情報を発信してまいります。

本プレスリリースからの購読申し込み特典として、本調査の未掲載データの一部をご紹介します。

<購読申し込み方法>

下記の URL または QR コードから登録画面にアクセスし、フォームに必要事項を記入してください。

<https://form.k3r.jp/iif0601/ikaimarketing?k3ad=210705pr>



個人情報の取り扱いについて

<https://iif.jp/privacy.html>

■調査のご依頼について

「ケアマネジメント・オンライン」では、『CMNR メディカル』をはじめ、ケアマネジャーを対象にした様々な調査を常時行い、企業やメディア、行政などにお届けしています。今後調査を実施してほしい疾患や医薬品のリクエスト等ございましたら、下記窓口までお気軽にお問い合わせください。

■ケアマネジャーへの情報提供（PR）のサポート

弊社では、全国のケアマネジャー9.9 万人が登録するウェブサイト「ケアマネジメント・オンライン」を運営しています。これを活用して、ケアマネジャーを対象とした情報発信のサポートを承っております。また、郵送・FAX などを用いた情報発信や、調査パネルを用いた効果測定も行うことが可能です。これまでに、製薬会社をはじめ各種企業に情報発信の場としてご利用いただいております。

調査レポートやケアマネジャーへの PR の詳細、価格につきましては、下記窓口までお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口■

株式会社インターネットイニティー Web ソリューション部（担当：酒井）

TEL:03-6697-5505 FAX:03-6779-5055 MAIL: ssakai@iif.jp

■CMNR メディカルについて■

『CMNR（CareManager Network Research）メディカル』は、医療と介護連携のキーマンであるケアマネジャーをパネルとした調査サービスです。複数の医療機関を受診することが多い要介護・要支援高齢患者の処方薬や、服薬管理状況など、医師や薬剤師をパネルとした調査ではなかなか把握しにくい医薬品使用の実態を調査できます。

専門サイト「ケアマネジメント・オンライン」に登録する、日本のケアマネジャー20 万人のうち 5 割に相当する 9.9 万人のネ

ットワークを『CMNR メディカル』では活用しています。

※ケアマネジャー（介護支援専門員）は、適切な介護サービスを受けられるように高齢者とその家族の支援をしており、医療と介護の連携の要を担っています。

■ 調査のご依頼について ■

「ケアマネジメント・オンライン」では、『CMNR メディカル』をはじめ、ケアマネジャーを対象にした様々な調査を常時行い、企業やメディア、行政などにお届けしています。今後調査を実施してほしい疾患や医薬品のリクエスト等ございましたら、下記窓口までお気軽にお問い合わせください。

■ 記事引用時のお願い ■

・「ケアマネジメント・オンライン」調べ、と明記ください。

・WEB 上での引用に際しましては、「ケアマネジメント・オンライン」に <https://www.caremanagement.jp/>へのリンク付与をお願いいたします。

■ ■ ■ ニュースリリース及びサービスに関するお問合せ先 ■ ■ ■

株式会社インターネットイニティー Web ソリューション部（担当：酒井）

TEL:[03-6697-5505](tel:03-6697-5505) FAX:[03-6779-5055](tel:03-6779-5055) MAIL: ssakai@iif.jp

■ ■ ■ その他 IR に関するお問合せ先 ■ ■ ■

株式会社インターネットイニティー IR 担当

TEL:[03-6779-4777](tel:03-6779-4777) MAIL: ir@iif.jp